

安全運転管理者事業所の交通事故発生状況

宮城県安全運転管理者事業主連合会・(一社)安全運転管理者協会

～ 3 月末現在の状況～

1 特徴

- 3月中、安全運転管理者選任事業所に係る死亡事故の発生はありません。
- 発生件数は対前年同期比44件の減少となっています。
- 業務中の事故は前年同数、通勤中と業務外は減少しています。
- **飲酒事故**は通勤中1件、業務外に2件発生しています。(前年比+2件)
- 県全体の交通事故の内、安管選任事業所の事故率は約**13.3%**です。
- 発生228件中、112件**(49.12%)**が**追突事故**、依然として高水準！
- 出会い頭の事故が減少するなど、安全運転管理の成果が出ています。

2 前年との比較

安管事業所の全事故	区分	発生件数	死亡事故		負傷者		
			件数	死者	重傷	軽傷	計
	本年	228	1	1	13	297	310
前年	272	3	3	22	317	339	
増減数	-44	-2	-2	-9	-20	-29	
増減率	-16.7	-66.7	-66.7	-40.9	-6.0	-8.3	

【目的別発生状況】

区分		発生件数	死亡事故		負傷者		
			件数	死者	重傷	軽傷	計
業務中の事故	本年	57	0	0	6	83	89
	前年	57	1	1	3	69	72
	増減	0	-1	-1	3	14	17
通勤中の事故	本年	85	0	0	4	94	98
	前年	105	2	2	9	115	124
	増減	-20	-2	-2	-5	-21	-26
業務外の事故	本年	86	1	1	3	120	123
	前年	110	0	0	10	133	143
	増減	-24	1	1	-7	-13	-20

3 県全体との比較

区分	発生件数	死亡事故		負傷者		
		件数	死者	重傷	軽傷	計
宮城県全体の事故	1,716	15	16	129	2,032	2,161
安管事業所の事故	228	1	1	13	297	310
割合	13.3%	6.7%	6.3%	10.1%	14.6%	14.3%

各地区会ごとの交通事故発生状況(単月)

【3月単月】

単位:人

ブロック	地区会	業務中の事故			通勤中の事故			業務外の事故			合計		
		死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷
中央	仙台中央			8			2			5			15
	仙台南						3			4			7
	仙台北			1			3			4			8
	仙台東		1	7			6		1	10	2		23
	泉			2			3			1			6
	塩釜						3			4			7
	岩沼						2			5			7
	黒川						2			3			5
沿岸	石巻			1						5			6
	気仙沼												
	佐沼						1			1			2
	登米			2		1					1		2
	河北												
	南三陸												
仙北	古川			2			1			2			5
	遠田												
	若柳			1			1						2
	築館												
	大崎西												
	加美						1						1
仙南	柴田									1			1
	白石			4			2						6
	角田						1						1
	亶理		1				1			4	1		5
小計		2	28		1	32		1	49	4		109	

各地区会ごとの交通事故発生状況(累月)

【1月~3月】

単位:人

ブロック	地区会	業務中の事故			通勤中の事故			業務外の事故			合計		
		死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷
中央	仙台中央			11			18			12			41
	仙台南		1	6			8			8	1		22
	仙台北			7		1	6			9	1		22
	仙台東		4	16			16		1	23	5		55
	泉			4			4			6			14
	塩釜			1			11			7			19
	岩沼			7			4			8			19
	黒川						6			7			13
沿岸	石巻			9		1	1			16	1		26
	気仙沼							1		1			
	佐沼						2			2			4
	登米			2		1					1		2
	河北			4									4
	南三陸						1						1
仙北	古川			4			4		1	8	1		16
	遠田					1	2			1	1		3
	若柳			1			2			1			4
	築館						1		1		1		1
	大崎西												
	加美			2			1			1			4
仙南	柴田			4			2			3			9
	白石			4			3			3			10
	角田			1			1						2
	亶理		1				1			5	1		6
計		6	83		4	94	1	3	120	1	13	297	

※ 追突事故と出会い頭の事故が減少しています。引き続き注意喚起願います。

【交通事故防止対策推進の基本的配慮事項】

① 事故実態を可能な範囲で把握する

交通事故の増減実態、傾向、原因等について、正・副安全運転管理者と事業主が可能な限り把握し、事故防止に生かす。**（企業が主体性を持つ）**

② 事故実態に基づいた具体的な指示を出してあげる

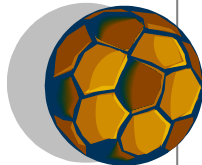
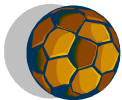
朝礼や KYT 活動（危険予知訓練）の機会を捉え、事故実態に即した具体的な注意点を指示するなど、企業として安全運転のための実践目標を示す。**（社員任せにしない）**

③ 事故が発生したらその原因を把握し再発防止措置を講じる

ハインリッヒの法則が示すように、小さな事故も大きな事故につながる前に、危険の芽を摘む作業を怠らない。**（企業努力による再発防止）**



通学児童の交通安全を守ろう！



横断中の事故多発！



スクールゾーンの路を黄色のカバーで覆ったランドセルを背負い、上級生の後を一生懸命追いかけている児童の姿を目にしました。車が頻りに往来する狭隘は道路で、歩道をふざけながら登校する児童の姿もありますので、慎重な運転をお願いしたいものです。4月6日（金）仙台市勾当台公園において、平成30年度春の交通安全県民総ぐるみ運動出動式が開催されました。ぴかぴかの1年生3人がステージに立ち、「**僕たち、私たちも道路に飛び出したりしませんから、大人の人たちも交通ルールを守って下さい。**」と元気に訴えていましたが、この子供たちが無事故で元気に成長し、明るい未来を築いていけるよう見守りたいものです。運転中に黄色い帽子や黄色いランドセルを見たらスピードを落とし徐行するようにして下さい。宮城県安全運転管理者協会では、「**歩行者ファースト**」、「**横断者ファースト**」を奨励しています。心にゆとりと優しさをもって安全運転をお願いします。